■あってよかった公民館　－私の人生、公民館で変わりました－

・不安いっぱいで貝塚に転居してきたけれど、公民館講座からボランティア、そして学習グループの代表に。知らず知らずのうちに育てられたという感じ。
今は、地域に還元できる活動に参加しているが、地元町会で発揮できるようにしたい。

・孤独な子育てからサークルにそしてネットに。充実している。今は子育ての支援のNPO法人「えーる」の活動をしている。公民館で人生が変わった。手助けできる立場になりたい。

・今でも公民館は民主主義の学校であると思っている。公民館が好きで貝塚に来た。私の人生は公民館だと思っている。

・どういうふうに生きるか、その時々、自分の生き方を考えている。好きなことが仕事になるかも、という希望もある。

・誰もが学べる、集える場所が公民館。そこで学び、同じ子育てネットワークの中の先輩に憧れ、「キラキラとなる人生を送りたい」と思うようになった。

・専業主婦から働く女性に。自己実現、女性の生き方について考えている。

・クラブの委員になるのが大変ということもあるけれど、クラブやグループにただ乗るだけではなく、自分がそのクラブを背負うことで見えるものがある。そういうことを経験できるのが、公民館の活動でもある。そこで自分自身成長できるから、たくさんの人にしてほしい。そのためには、誰もができる仕組み（最低限のマニュアルなど）があって、その上で個性を発揮しながら活動の経験を積めるようになればいいのでは。

■公民館の課題って何だろう？

・全国で公民館はつぶれている。公民館での文化活動の甘さを感じる。地域支援を広げるパワーを。

・クラブに入りたいが、役員になりたくない、負担が大きいので辞めるという人が多い。そのため、クラブ活動の衰退がある。

・利用者にはカルチャーセンター的な意識があるのでは。誰でもできる、お世話する中で生まれる喜びを感じられる活動にしたい。

・公民館のいいところが伝えられていないので、行政としてもっとPRできたらいい。

・公民館活動が活発に行われていた枚方市でも公民館はつぶれた。「公民館利用者はあてにされていない。公民館がなくなってもまちづくりはすすめられる」、という考えから公民館はなくなった。その後、公民館に代わる組織を立ち上げている。このことをどう見るかが討論の柱になるのでは。公民館で、「私はこうして自己実現」したと言うが、枚方でも「自己実現」を果たしている市民はいた。

・文化活動としての公民館クラブ活動の在り方を、障がい者の文化活動から改めて考えることがいる。

・子育て、老い…と窓口が広い。これこそが公民館。幅広い課題をつなげていくことが公民館では。

■今後に向けて（呼びかけ人の反省会で…）

・団体、グループの説明をしてもらう時間をとれなかったので、お互いの活動を知る機会も必要だね。

・次回は、今回の内容も載せてやりたい。その中で、時間帯、内容（テーマ）、集める人（課題）別に息の長いしゃべり場にしていきたいね。

・このしゃべり場そのものが、「公民館大会」になりそう!

・カルチャーセンターと公民館の違いについて話をしてみることも必要では?

■今日はどうだった？（最後に一言ずつ）

・こうした場があってよかった。

・これからどこにつながっていけるか楽しみ。

・他の世代と関わりたい、繋がりたい。今の子どもたちも、昔遊び（コマ回し、鉄砲）の人気は不動。

・できていないことはたくさんあるけれど、職員としてやっていきたい。

・文化豊かなまちづくりを目指したい。今は団体の会員は少ないが、長い歴史の中で育ったたくさんの若者たちがいて、自分の体験をつなぎたいと活動している。

・子育てネットワークの活動を通じて、貝塚が好きになった。

・「何もなくてもふらっと公民館に来た、自然と足がむいた」と言っているのを聞いた時、「公民館はこれだ」と思った。

・はっきりと公民館が好きだと共有できる人たちがいる。

・いろんな人の話を聞くことができてよかった。

次回のしゃべり場★公民館は…

公民館のことを自由に話します!
どなたでも参加できます!

8月2日（木）19時～21時 今度は夜!

場所：中央公民館　和室　＊申し込み不要。当日直接お越しください